

事業所名

放課後本舗川越

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念		できることはやりがいを、やりがいはいきがいを、可能性は無限大。 放課後本舗川越で過ごす日々の中で、それぞれの個性に合わせた「できること」から「やりたいこと」を見つけ出し、様々なことに興味を持って取り組んでいけるように努めます。							
支援方針		放課後本舗川越で安心して過ごす日々の中で、お子様の個性にあわせ、様々なことを体験し、様々なことに興味を持って、将来に向けて取り組んでいけることを見つけ出す手助けをし、自立した生活を送る上で必要な買物や公共交通手段の使い方等の実践的なトレーニング等を行い、「できること」を増やしていく							
営業時間		平日 土日祝	10時 9時	0分 0分	から 19時 17時	0分 0分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	手洗いなどを習慣づけ、衛生や感染症予防に配慮し健康的に安心して生活できるよう支援する。身の回りの整容や持ち物の管理、道具や遊具の用意と片付けなど、環境の整備を自立的に行えるよう支援する。障害特性に合わせ、複数の部屋を使用するなどし、自分のことに集中しやすい環境を作り支援する。							
	運動・感覚	屋外活動や室内運動などの遊びを通じた運動を行い身体を大きく動かす粗大運動を向上させ、折り紙や裁縫、工作、調理などの活動を通して微細運動への支援を行い、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得や保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう支援する。							
	認知・行動	対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得を目指し、集団活動や外出活動を通して外出時や集団で活動する際のルールや行動を学び、集団で過ごすための情緒の安定や見通しを持って自主的に行動したり情報を処理できるよう認知機能の発達を促せるよう支援する。							
	言語 コミュニケーション	自分のしたいことや気持ちを伝える、手伝ってほしい時に援助を求めるなど、生活の中で必要な行動を適切な場面で発揮できるよう支援する。集団遊びの中で、「入れて」「貸して」と言って相手の返事を待つことや、「いいよ」「今使ってるよ」「あとでね」と返事をするといった友達とのやりとりがスムーズにできるよう支援員が見本を見せたり助言したりし支援する。場面に応じた人との関わり方について学んでいけるよう経験を増やし、適切な言葉遣いやコミュニケーションを学べるよう支援する。							
	人間関係 社会性	遊びを通じて社会性の発達を促すとともに、順番に行う、ルールを守る、友達と協力する、失敗や負けを受け入れる、といった他者と一緒に生活していくために必要なスキルを身につける機会を作り、仲間づくりと集団への参加を支援する。							
家族支援		日常の心配事に対して相談援助や必要な情報を提供し、安心して子育てができるように支援する。就労や自身の時間を確保できるよう延長サービス等を用い支援する。きょうだいの心配事に対しても相談援助等の必要な支援をする。				移行支援		ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備としての支援を行う。集団での活動を通して多くの人と関わることが出来るよう支援を行う。	
地域支援・地域連携		学校や他事業所、相談支援事業所等の関係機関と連携し、適切な支援を行える体制を構築する。				職員の質の向上		定期研修の他、必要に応じて外部研修の受講、資格取得支援制度を利用したの資格取得を推進し、職員の知識・技術の向上を目指す。	
主な行事等		季節の催し（ひな祭り・七夕・夏祭り・ハロウィン、クリスマス会など）、お菓子作り、遠足、ビンゴ大会、工作、裁縫、買い物練習（駄菓子屋、ファストフード店など）、カラオケ、外出、公園等							